

開催地名	北海道滝上町
開催日時	令和7年9月30日(火) 14:25 ~ 15:30
開催場所	札久留公民館
語り部	臼井 久 (山梨県都留市)
参加者	26名
開催経緯	北海道においても地震、豪雨、豪雪など様々な自然災害が発生しており、日頃からの準備と心構えが大切であり、自助・公助の精神を身につけ備える
内容	<p>(1) 都留市の紹介</p> <p>地理的な場所や文化、産業などの紹介、周囲を険しい山に囲まれ、土砂災害の危険性が高い。セーフコミュニティの取り組みにおいて全国17番目の国際認証を取得。</p> <p>【地形の違い】</p> <p>都留市は狭隘な山間地に小さな塊としての集落が密集している場所が多いが、滝上町はなだらかな山が連なり平坦で広大な土地であり隣近所の距離も離れている。</p> <p>(2) 自主防災組織</p> <p>■高齢化により自分一人では不安な人も多いことから共助、近所で助け合う。そのためには普段から 災害に対するトレーニングが必要。</p> <p>■都留市与縄地区防災推進会の発足(2015年)</p> <p>■地区防災計画書の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市で配布されたハザードマップから与縄地区独自の防災マップを作成。</li> </ul> <p>地域内を住民の皆さんと歩き、危険な場所や避難場所、消火栓の確認をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・与縄地域に限った防災情報としてLINEの公式アカウントを活用し「Yアラート」を発信。常時は防災に限らず停電・断水など地域内の情報も提供。</li> </ul> <p>(3) 防災への具体策</p> <p>■市で開催する防災訓練時には 独自に1次避難場所での安否を確認する訓練を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の安全が確認でき1次避難場所へ移動→玄関に白いタオルをかける</li> <li>・向こう三軒の安否を確認し、声掛けをすることで被災状況の確認を行う</li> <li>・171 災害伝言ダイヤルの使い方…など防災情報の提供・取得の方法を確認</li> </ul> <p>■すぐにできる防災対策のすすめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古くなった靴をベッド近くに置いておく</li> <li>・軍手、懐中電灯の準備</li> <li>・家具の転倒防止 …など</li> </ul> <p>■防災訓練</p>

	<p>防災キャンプ、テントや車中泊、避難所での宿泊体験、避難所での感染症対策、防災倉庫の棚卸し、防災用品、備蓄の飲料水・食品使用期限などの確認  HUG（避難所運営ゲーム）で災害時の避難所のシミュレーション訓練の実施  DMAT や消防本部との合同訓練実施  毎年地域の防災委員さんとアイデアを出し合い多様な訓練を実施している</p> 
開催地より	<p>自助・共助それぞれありますが、自分を守り大切な人を守る＝共助に繋がる大きな部分だと感じました。</p>